

福井県の景観施策

令和2年度

近畿地方都市美協議会都市景観研修会

令和2年11月18日(水)

福井県交流文化部文化課 歴史遺産グループ 主任 倉橋 宏典

本日の内容

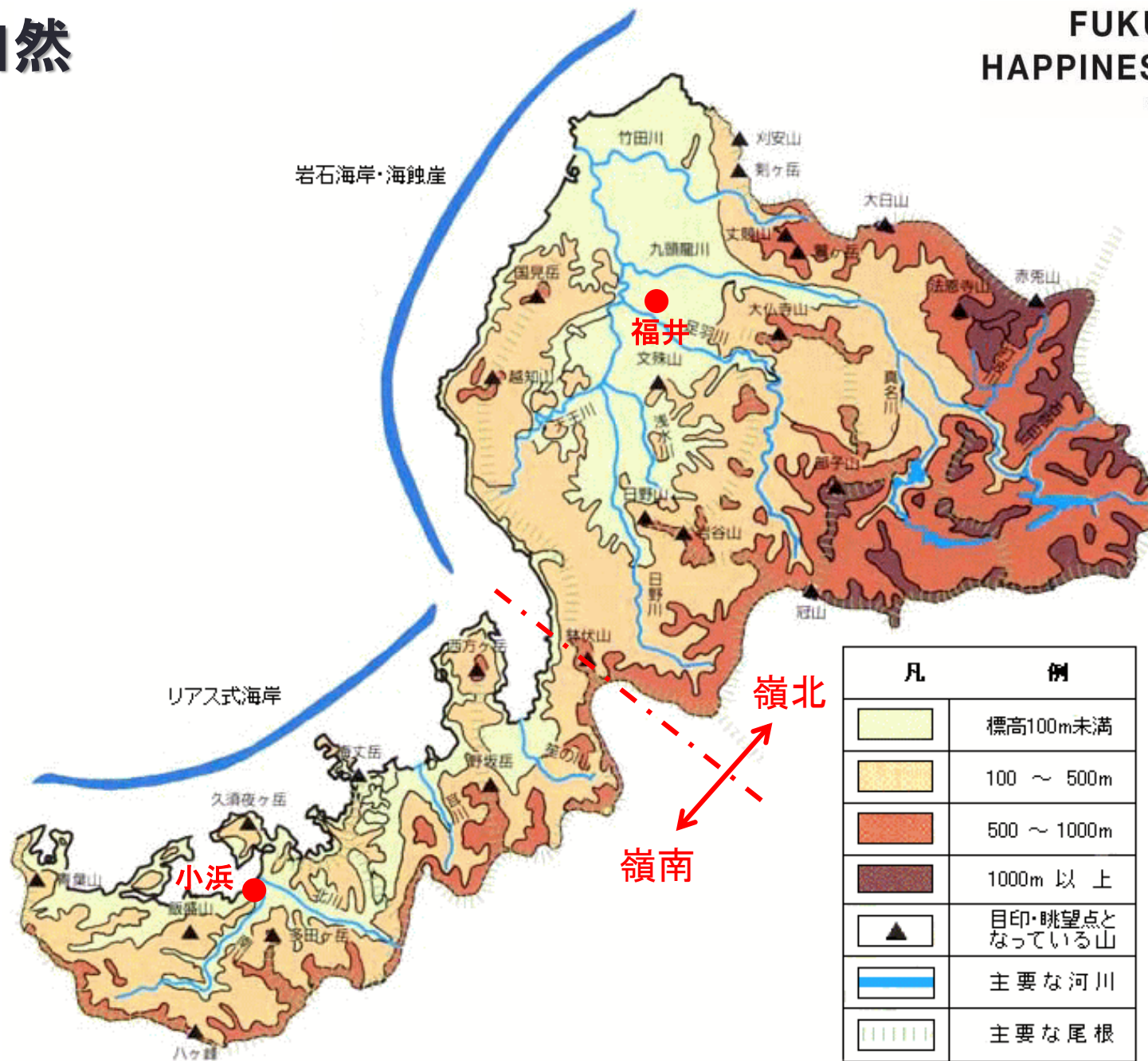
1. 福井県の景観
2. 福井県の景観に対する取組み
(景観行政団体移行状況、景観づくりガイドライン等)
3. 福井県の景観施策
 - ・ 福井ふるさと百景
 - ・ 福井の伝統的民家 等
4. 広域景観の形成に関する取組み

地形・自然

FUKUI
HAPPINESS

福井県

来る人も
住む人も
しあわせ福井

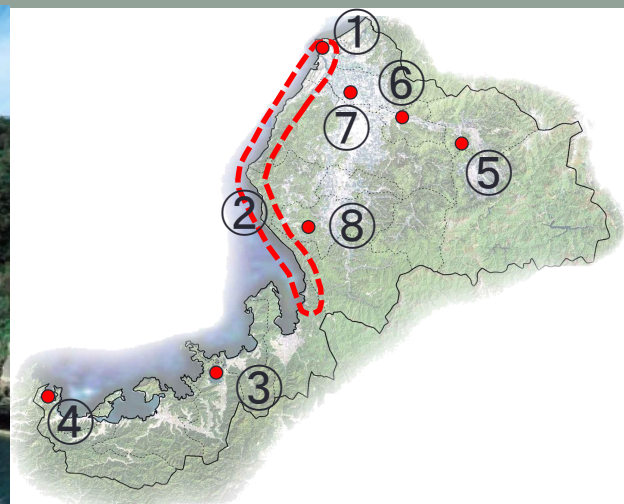




①東尋坊



②越前海岸



③三方五湖(日本農業遺産)



④内浦湾・日引の棚田



⑤加越山地越しの白山



⑥九頭竜川



⑦坂井平野



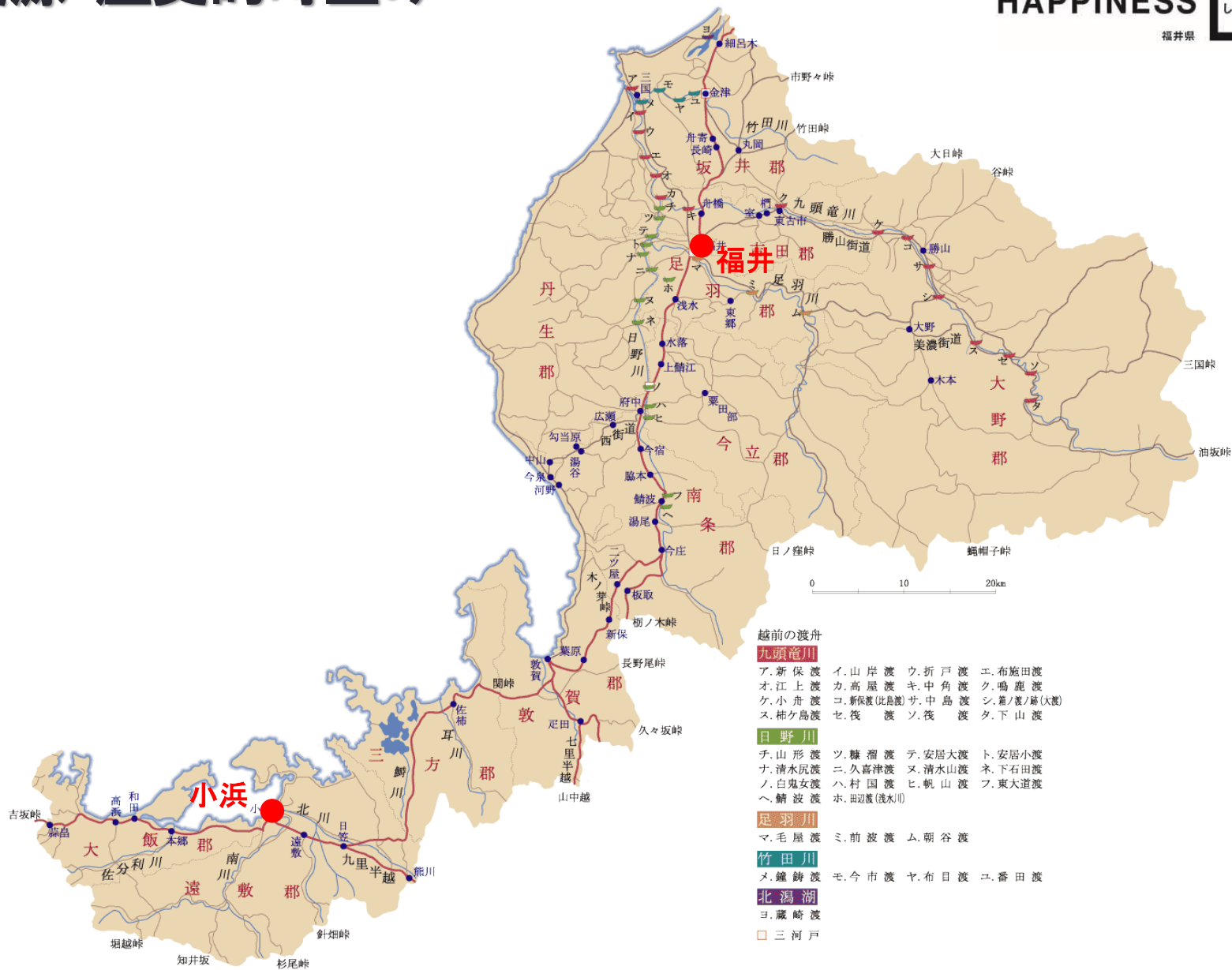
⑧里山風景(坂口地区)

歴史資源・歴史的町並み

FUKUI HAPPINESS

来る人も
住む人も
しあわせ福井

福井県

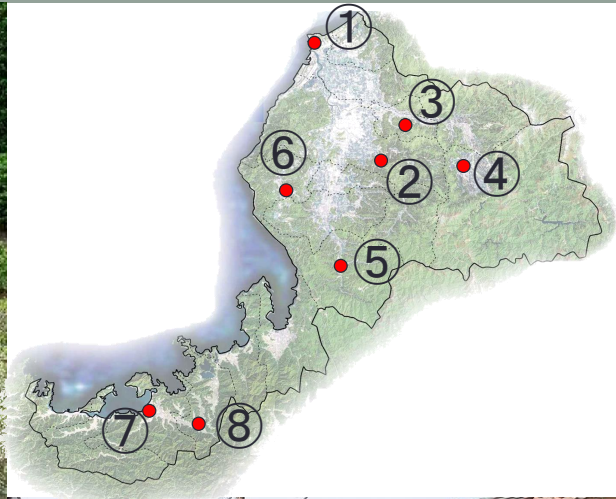




①三国湊



②一乗谷朝倉氏遺跡



③永平寺



④大野市寺町



⑤今庄宿



⑥越前町江波の白壁の民家群



⑦熊川宿(重伝建)



⑧小浜西組(重伝建)

近代以降の都市的景観

FUKUI HAPPINESS

来る人も
住む人も
しあわせ福井

福井県

凡 例

- 北陸新幹線
- 既存の鉄道
- 高規格幹線道路・I C
- 地域高規格道路
- 国道
- 主要な河川
- 広域的な交流
- 地域間の連携
- 地域鉄道を中心に連携を促進する一体の都市圏
- 拠点となる都市
- 都市計画区域



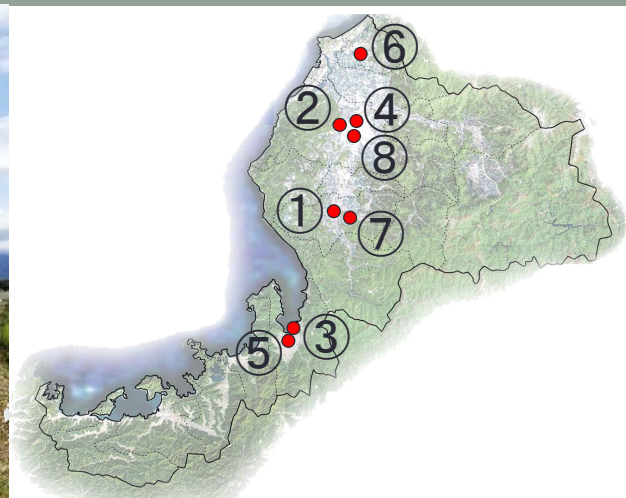
福井県都市計画マスタープラン 県全体の基本方針



①越前氏丈夫幼稚園



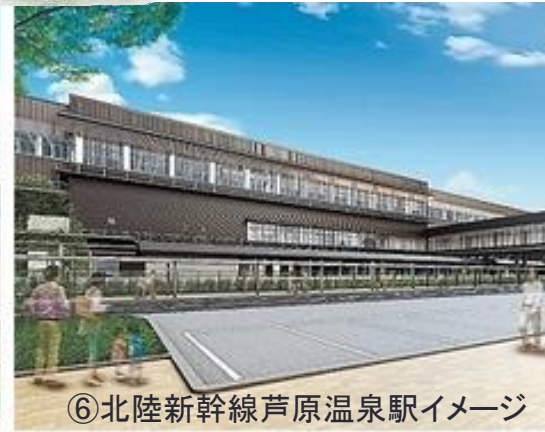
②日野川自転車道



③敦賀港



⑤北陸新幹線敦賀駅イメージ



⑥北陸新幹線芦原温泉駅イメージ



④福井の街角

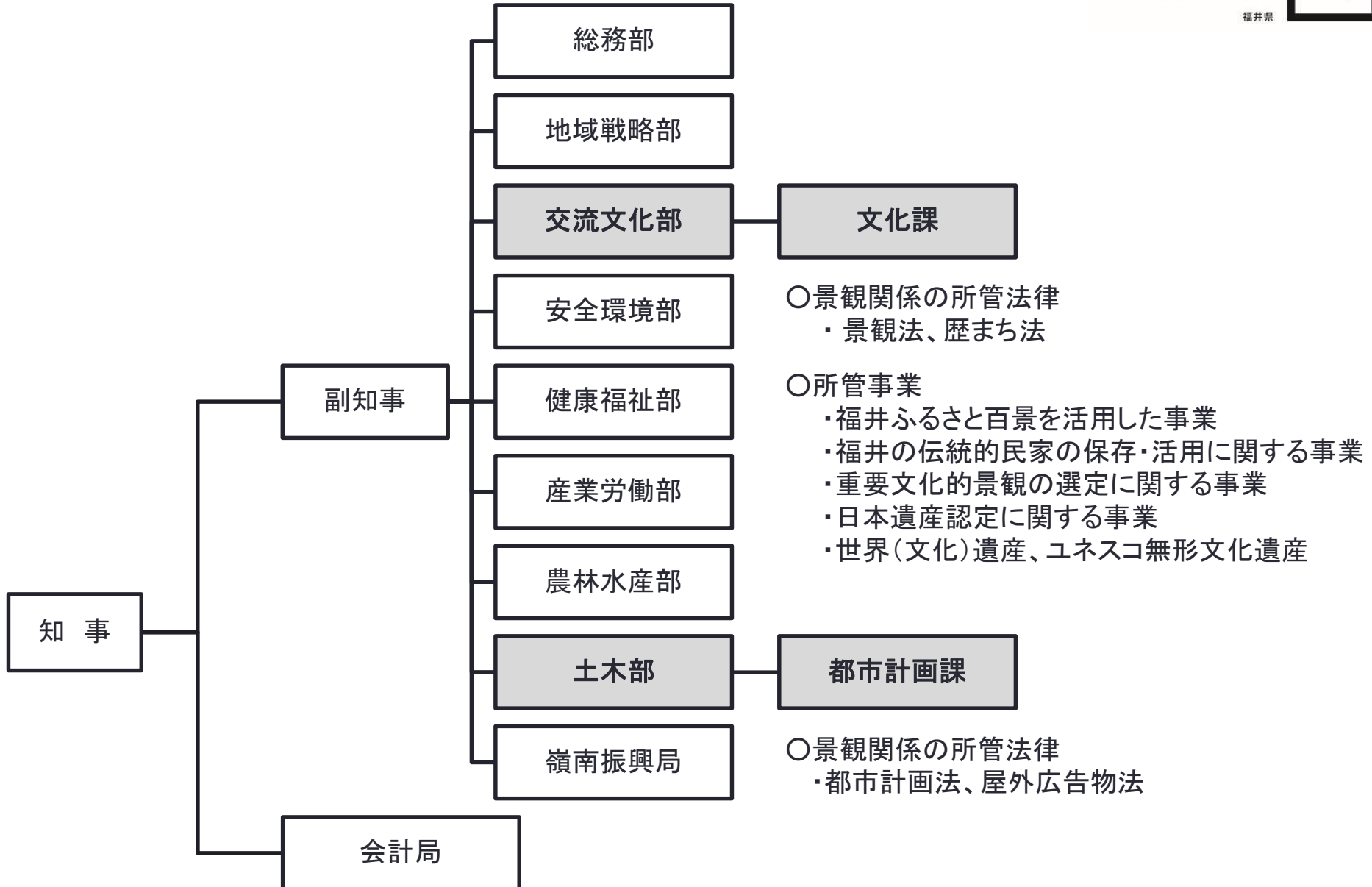
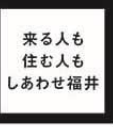


⑦北陸新幹線年越駅(仮称)イメージ



⑧北陸新幹線福井駅イメージ

福井県の組織体制



福井県の景観行政団体移行への考え方

○市町村が景観行政団体になることの意義

〈景観法運用指針より〉

- ・ 良好な景観の形成は、居住環境の向上等、住民の生活に密接に関係する課題
- ・ 地域の特色に応じたきめ細かな規制誘導方策が有効



基礎的自治体である市町村が中心的役割を担うことが望ましい



福井県は景観計画・景観条例を策定せず、景観形成に取り組む市町の支援、複数の市町にまたがる広域的な景観、県として守るべき歴史・文化的な景観形成を実施

県内すべての市町が

景観行政団体へ移行し、景観計画・景観条例を策定することが目標！！

景観行政団体への移行状況

- ……景観行政団体へ移行し景観計画を策定
 12市町／17市町
 福井市、敦賀市、小浜市、大野市、勝山市、
 鯖江市、あわら市、越前市、坂井市、永平寺町
 南越前町、越前町

- ……景観行政団体へ移行し、景観計画策定予定
 3町／17市町
 池田町、美浜町、おおい町

- ……景観行政団体へ移行および景観計画策定予定
 1町／17市町
 高浜町(令和2年度移行予定)

- ……今後景観行政団体へ移行および景観計画策定検討
 1町／17市町
 若狭町(主要な観光地に該当)



福井県における景観に対する取組み



- 平成4年3月 福井県景観づくり基本計画 策定
景観づくりの進むべき方向と、それを実現するための基本的施策を示したもの
- 平成16年12月 景観法 施行
- 平成18年3月 景観づくりガイドライン 策定
「福井らしい景観」や広域的な観点からの景観づくりの基本的な考え方と県としての景観形成方針を取りまとめ、市町の景観計画策定を推進
- 平成23年11月 ふるさと福井景観づくり懇談会 設置
- 平成24年3月 福井ふるさと百景 選定
福井の美しい景観を県内外に発信し、ふるさとに誇りと愛着を持っていただくとともに、県民の財産である景観を守り育てていくことが目的
- 平成29年3月 福井ふるさと広域景観ガイドライン 策定
複数の市町が関わる広域景観軸を設定し、ふるさと福井の多様な特色をアピールし、観光立国として交流人口の拡大につなげるための広域景観のプロセスを示したもの

景観づくりガイドライン(H18.3 策定)

《景観づくりガイドラインの構成》

1. 「福井らしい景観」の考え方
2. 広域的な観点からの景観づくりの考え方
3. 景観形成方針

※景観形成方針については、景観行政団体に移行後に順次提示

1. 「福井らしい景観」の考え方

①県土の将来像

(県土の将来像)

人と自然・歴史の共生・・・美(うま)し故郷(くに)・ふくい

豊かな自然、情緒あふれる歴史を有する私たちの福井県。このすばらしい景観と共生する「美しい福井県」が私たちの目指す将来像です。

(基本目標)

- ①魅力ある景観の創造：県土全体にわたって、うるおいがあり、誇りの持てる魅力ある景観を創造します。
- ②個性的な景観の育成：地域の特性を活かし、個性的な景観を育成します。
- ③豊かな美意識の啓発：良好な景観を創造していくため、「景」を「観」る美意識の啓発を図ります。

景観づくりガイドライン(H18.3 策定)

1. 「福井らしい景観」の考え方

②「福井らしい景観」の基本的な考え方

美しい海岸、山並み、河川などの自然と人の営み(生活、歴史、文化、産業等)などが織りなす景観が福井の県土のイメージを形成しているものとして捉え、これを「福井らしい景観」と位置付ける。
具体的な位置づけについては、次の視点から適切に位置づける。

1.福井ならではの歴史、文化、産業、自然などに立脚した景観資源があること

- ・自然資源 : 国立および国定公園、名勝、天然記念物
- ・歴史、文化、産業資源 : 文化財(史跡、名勝、建造物)
宿場町、城下町、湊町としての面影を残す歴史的町並み
農山漁村集落の伝統的民家
越前和紙、漆器等の伝統的産業が息づく集落

2.資源単体ではなく周辺環境も含めた面的広がり(地形)を有していること

- 1)景観資源+周りの環境が一体として景観を構成している
- 2)建築物群(街並み)が形成されている
- 3)自然・地形として広がりを持っている

3.主要な観光地および全国レベルで一定の評価を受けている資源

景観づくりガイドライン(H18.3 策定)

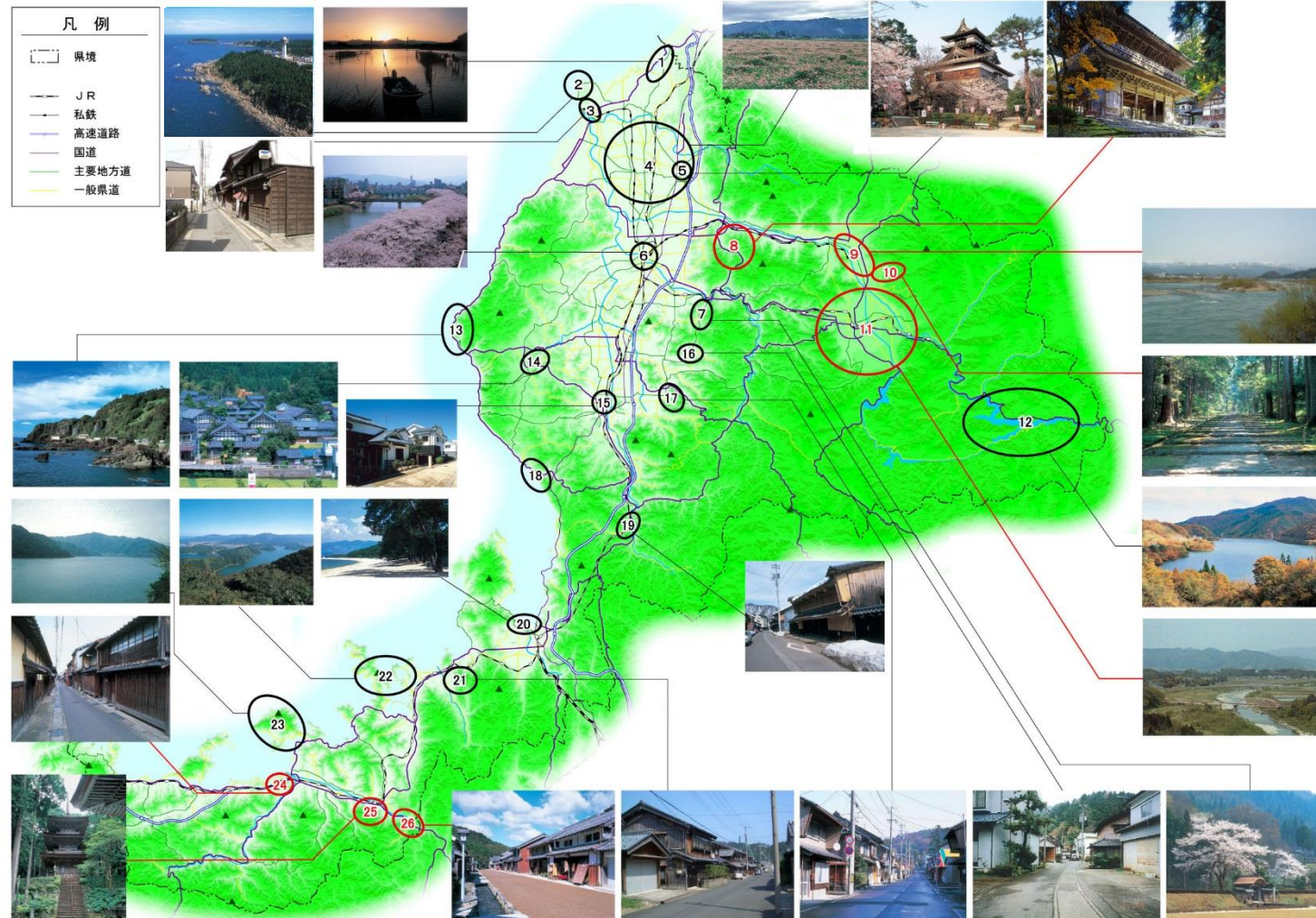
FUKUI
HAPPINESS

福井県

来る人も
住む人も
しあわせ福井

● 「福井らしい景観」を有する地域（例）

- 1 北潟湖・吉崎御坊周辺
- 2 東尋坊・雄島周辺
- 3 三国町中心部
- 4 坂井平野
- 5 丸岡城周辺
- 6 福井市中心部
- 7 一乗谷朝倉氏遺跡周辺
- 8 永平寺周辺
- 9 勝山盆地
- 10 平泉寺白山神社周辺
- 11 大野盆地
- 12 九頭竜湖周辺
- 13 越前岬
- 14 越前江波
- 15 越前市中心部
- 16 鯖江河和田
- 17 今立五箇
- 18 河野
- 19 南越前今庄・板取
- 20 気比の松原周辺
- 21 美浜佐柿
- 22 三方五湖周辺
- 23 蘇洞門・久須夜ヶ岳周
- 24 小浜西部
- 25 明通寺周辺
- 26 若狭熊川



景観づくりガイドライン(H18.3 策定)

FUKUI
HAPPINESS

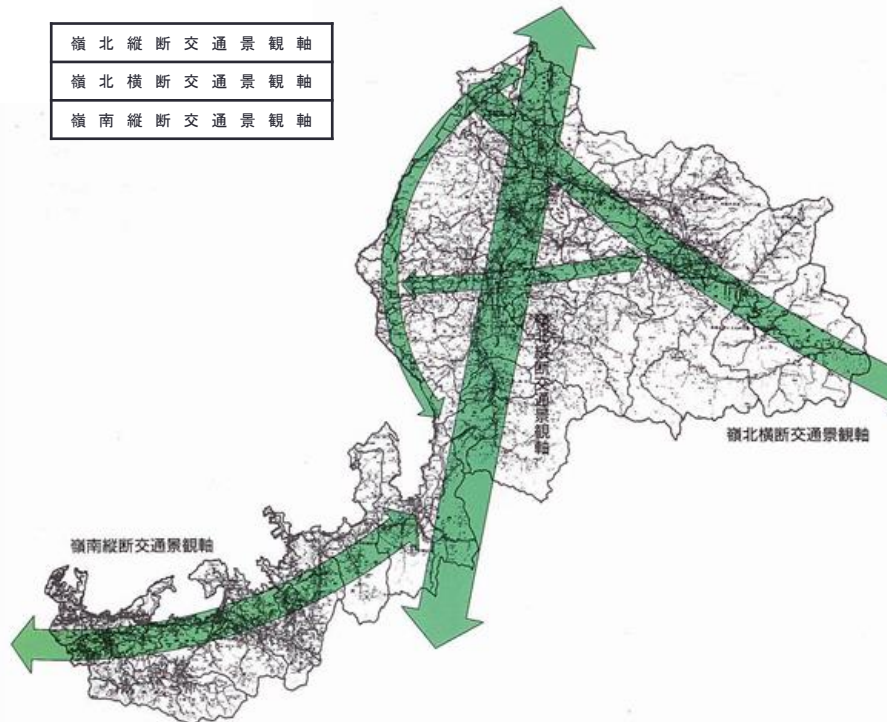
福井県

来る人も
住む人も
しあわせ福井

2. 広域的な観点からの景観づくりの考え方

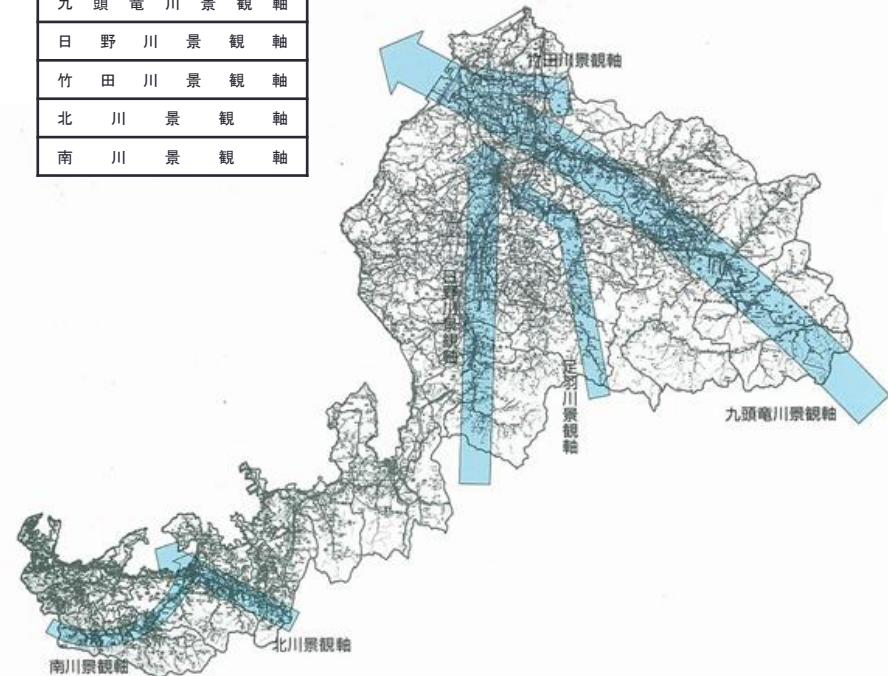
- ・幹線道路や鉄道は県内外を問わず、多くの人を通る主要な視点場となっている。
- ・主要な河川や海岸は、県土を形成する連続した自然景観となっている。
- ・これらの多くは、国や県が管理する公共物であるとともに、一市町の区域にとどまらない広域にわたるものであるため、これらを「景観軸」として位置づけ、交通軸沿いの沿道を含めた景観形成、河川軸を活かした景観形成に取り組む。

嶺北縦断交通景観軸
嶺北横断交通景観軸
嶺南縦断交通景観軸



交通景観軸

九頭竜川景観軸
日野川景観軸
竹田川景観軸
北川景観軸
南川景観軸



河川景観軸

景観づくりガイドライン(H18.3 策定)

3. 景観形成方針

①景観方針の役割

県が市町に示す景観形成方針は、今後、景観法の仕組みを積極的に活用し、主体的に景観づくりに取り組む市町の区域に対して、景観が本来有する広域の観点を踏まえた、あるべき景観形成に向けた指針としての役割を持つ。以下の理念のもとで適切に景観形成方針を示す。

《景観形成の理念》

1. 県土の骨格を形成している地形の尊重と自然の保全
2. 福井ならではの歴史・文化資源の保全と活用
3. 連続する景観軸の形成

景観づくりガイドライン(H18.3 策定)

3. 景観形成方針

②景観形成方針の内容

県が示す市町の景観計画に反映する景観形成方針の内容は以下のとおり。

1. 景観特性

対象となる主要な景観資源だけではなく、その資源を含めた周辺の地形や自然、市街地など、一体となつてすぐれた景観を構成していることに留意して示す

2. 景観形成上の課題

3. 景観形成目標

4. 景観形成の方針

固有の景観特性を踏まえつつ、主要な視点場※1からの望ましい景観のあり方・姿を明らかにし、目指す将来像、必要となる規制誘導方針※2を示す。

※1 視点場の設定

優れた眺望景観が得られる視点場(点)だけでなく、地区内の主要道路など(線)についても視点場として捉え、地区固有の沿道景観の形成をふまえた地区全体の景観形成の方針を適切に定めます。

※2 規制誘導方針

当該区域全体を対象として、建築等行為を規制することにより、今ある景観を「悪くならないように」保全していくことを基本として定めます。また、目指す将来像の阻害要因を明らかにし、その改善により景観向上を図ることについても、必要性を判断しつつ適切に示します。

景観づくりガイドライン(景観形成方針)

FUKUI
HAPPINESS

福井県

来る人も
住む人も
しあわせ福井

7. 越前海岸(福井市、越前町、南越前町、敦賀市)の景観形成方針

(1) 景観特性

① 海岸景観

越前加賀海岸国定公園に指定されている越前海岸は、奇岩奇勝が見られ、山地が海岸に迫る風光明媚な海岸景観が形成されています。

日本海は時には荒々しく、時には穏やかな表情を見せます。また、雄大な日本海を照らす夕日は、日本の夕日百選(越前岬)にも選ばれています。このように、様々に変化する海は、多彩な海岸景観を生み出しています。



写真1：日本の夕日百選に選ばれている越前岬から見た夕日

② 漁村集落景観

海と山に挟まれた狭い平地部分には、漁村集落が発達しています。漁村集落の中には伝統的な板壁の住宅や、海藻等の天日干しが見られ、地域特有の歴史・文化的な景観となっています。

また、河野地区は、江戸後期から北前船の往来があり、海運を通じた物資や文化の交流で栄えたところであり、当時の北前船主の家並みが歴史的な雰囲気醸し出しています。



写真2：北前船主の家並み

③ 水仙畑

越前海岸沿いの斜面には棚田が展開しており、冬季には福井県の花である水仙が雛壇状に咲き誇ります。この地域は日本水仙の三大群生地となっており、地域特有の景観を形成しています。

また、梨子ヶ平は、鎌倉時代に開田されたとも伝えられ、農村景観百選、日本の棚田百選にも選ばれている日本有数の棚田景観を形成しています。



写真3：斜面に広がる水仙

④ 主要幹線道路の沿道景観

海岸沿いを走る国道305号および国道8号から望む景観は、海と山を間近に感じることができる、変化に富んだ沿道景観を形成しています。



写真4：国道305号沿道景観

景観づくりガイドライン(景観形成方針)

FUKUI
HAPPINESS

福井県

来る人も
住む人も
しあわせ福井

(2) 景観形成上の課題

越前海岸は、漁村集落などの生活空間だけでなく、主要幹線道路の沿道から優れた海岸景観眺望できることが特徴になっています。

しかしながら、これらの幹線道路の沿道には、海岸景観にそぐわない建築物、工作物、屋外広告物が見られ、優れた眺望景観の阻害要因となっています。

このため、海岸線からの眺望を保全するため、建築物や工作物、屋外広告物などの意匠を適切に誘導することが課題となっています。

また、急傾斜地崩壊対策や漁港整備など公共事業の景観への配慮、水仙畑を永続的に保全していくための取り組み、優れた眺望景観を活かすための視点場の整備が課題となっています。



写真5：急傾斜地崩壊対策



写真6：梨子ヶ平の棚田



写真7：呼鳥門の視点場整備

(3) 景観形成の目標

夕日と水仙が織りなす海岸景観軸の形成

越前海岸は、夕日が映える雄大で変化に富んだ海だけでなく、海岸のすぐ背後に迫る水仙畑や美しい山並み、さらには伝統的な板壁の住宅が点在する漁村集落などと相まって、歴史・文化的景観と調和した優れた海岸景観を有しています。

このため、連続する海岸線を景観軸として位置づけ、良好な海岸景観を保全し、活かしていくことを景観形成の目標とします。

(4) 景観形成の方針

景観形成の目標を実現するためには、良好な海岸景観を保全することはもとより、水仙畑や板壁住宅といった歴史・文化的景観の保全に取り組むことが重要となります。

そのためには、以下の取り組みをすすめることが重要となります。

- 海、山並み等、自然的環境の保全
- 水仙畑の保全
- 幹線道路（国道305号、国道8号）沿道の建築物・工作物の規模・意匠の誘導
- 屋外広告物の設置制限、規模・意匠の誘導、集約化
- 漁港、急傾斜地崩壊対策、道路付属施設等、公共施設整備における工夫
- 板壁住宅等、歴史的資源の保全・活用
- 海岸景観が楽しめる視点場の整備

(H23 ふるさと福井景観づくり懇談会)

県の景観施策 5つの柱

- ・景観づくり・・・地域らしさを創出する手段
- ・福井らしさ・・・多様な自然、歴史・文化、伝統の中で培われてきたふるさと景観



5つの柱のもと、自然環境や農林水産業、観光、公共施設などの関係部局と連携して景観づくりを実施。「ふるさと福井景観づくり懇談会」で取り組みに対し意見・助言をいただき、施策へ反映。

①「福井ふるさと百景」を守り育てる景観づくり

「福井ふるさと百景」を発信するとともに観光分野などで積極的に活用し、ふるさと福井の素晴らしさを県内外に広く発信

百景の発信

②緑を背にコウノトリが再び羽ばたく里地・里山づくり

コウノトリを呼び戻す活動をはじめとして、自然を守る担い手の育成を行うなど、ふるさとの美しい里地・里山づくり

農村景観

③歴史や自然と触れ合い活気に満ちた都市の景観づくり

賑わいとともふるさと福井の歴史や自然が身近に感じられる都市の景観づくりを推進

都市景観

④いにしへの歴史を感じる越前・若狭の町並み・街道づくり

伝統的民家の保全・活用、伝統行事の保存・伝承など、歴史が感じられる町並み・街道の景観づくり

歴史的町並み

⑤ふるさと福井の美しい景観を誇り愛する人づくり

地域の景観づくり活動や環境美化活動、住教育など、県民の身近な景観に対する意識を一層高め、ふるさと福井を誇り愛する人づくりを推進

人づくり

福井ふるさと百景

H23年選定

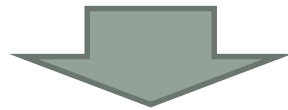
FUKUI
HAPPINESS

福井県

来る人も
住む人も
しあわせ福井

福井の文化や歴史・自然の豊かさなど、
福井を特徴づける100のテーマで構成

ふるさと福井の美しい景観を守り伝えていくため、
「福井ふるさと百景」を県の景観施策のベースとし、
関係部局や市町と一体となって県内外に広く発信



○県民にふるさとへの誇りと愛着を持ってもらう

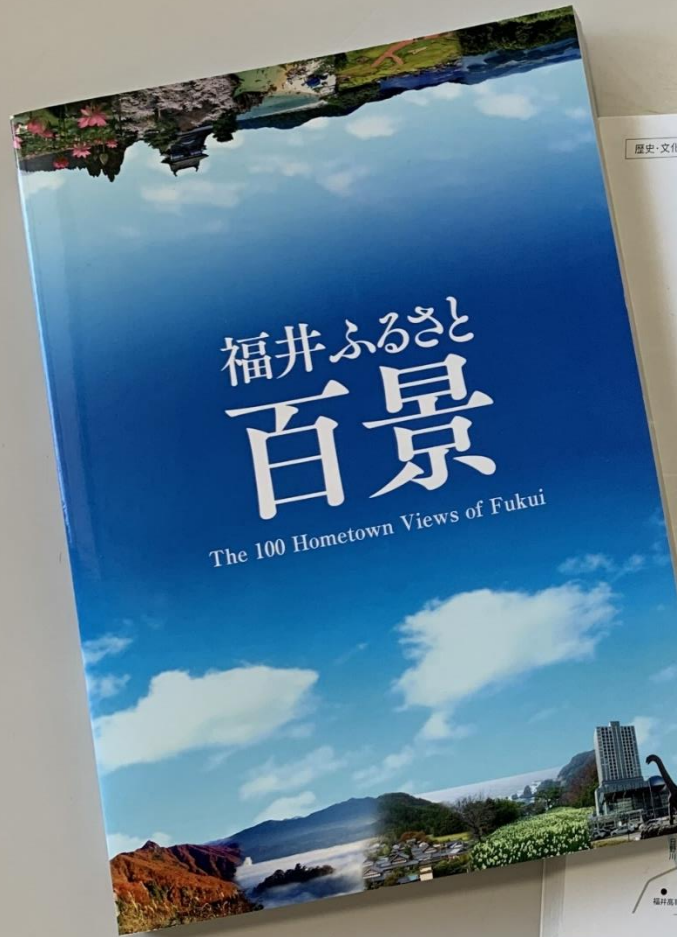
○地域の力で県民共有の財産である景観を守り育てていく仕組みづくり



R2.7改訂



福井ふるさと百景ガイドブック改訂しました。 7月から県内各書店にて販売中！



歴史・文化／花

47

鯖江市西山町

つつじの絨毯

西山公園

絨やかな斜面が満開のつつじの花で敷き詰められる5月、鯖江のまちは活気づく。鯖江の花見はつつじが主役だ。

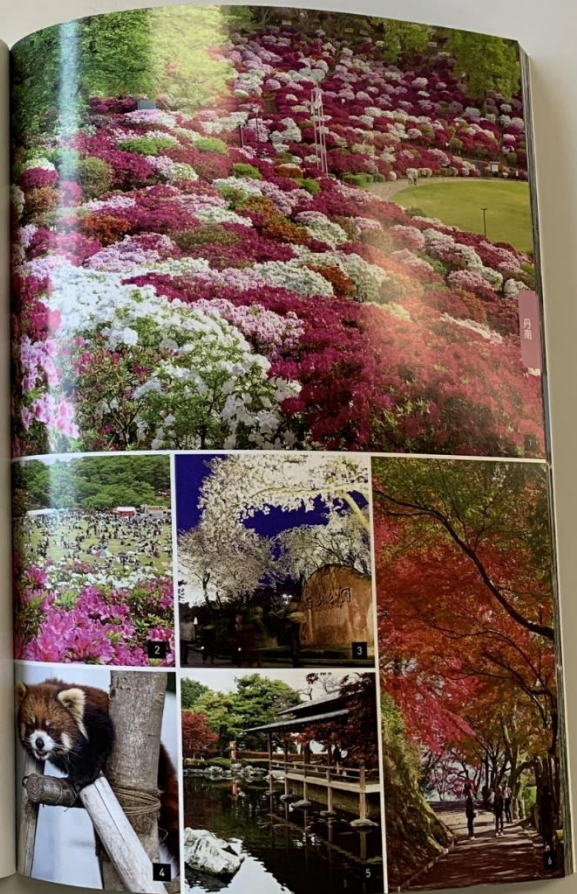
鯖江市民の憩いの場・西山公園は、約5万株のつつじが咲く日本海側唯一のつつじの名所。鯖江藩第七代藩主間部詮勝が、領民と共に楽しみたいと造った庭園「霽陽溪」が前身で、「日本の歴史公園100選」にも選ばれている。

春のさくら、初夏のつつじ、秋のもみじ、冬の雪つりなど四季折々の景観が楽しめ、「つつじまつり」は多くの人で賑わう。公園内には生広場やレジャーバンダで有名な西山動物園、日本庭園、本格的な茶室など見所が多く、遠く白山連峰をも望める山頂展望台が眺望も見逃せない。



- 西山公園
鯖江市長原寺町1丁目 / 福井鉄道西山公園駅から徒歩で約5分
 - 車でのアクセス
鯖江市長原寺町1丁目 / 福井鉄道西山公園駅から徒歩で約5分
- 【西巻ビューポイント】
西山公園

1. 満開のつつじ
2. つつじまつり(毎年5月上旬～中旬開催)
3. からのライトアップ
4. 西山動物園のレッサーパンダ
5. 霽陽庭園に映える紅葉
6. 折りの道の紅葉



福井ふるさと百景に関する支援制度



福井のふるさと百景を活かした景観づくり推進事業

○百景ビューポイント整備に関する補助

対象事業

百景選定地の町並みや田園、海岸、河川、山並みなどの広がりのある景観を眺望できる場所を整備するために行う、次に掲げる工事

1. 案内板・ベンチ設置等の広場整備、眺めを阻害している樹木等の伐採、除草等
2. その他知事が認めるビューポイント整備に係る工事

補助額等

事業実施に要する費用の1/2かつ100万円/1箇所

福井ふるさと百景に関する支援制度

福井のふるさと百景を活かした景観づくり推進事業

○景観づくり活動に関する補助

(1) 百景選定地において団体が実施する景観づくり活動への補助

1. 街並み景観を活かした花植えや夜間景観の演出、集落内を流れる水路の復元などの実践活動(経常的な維持管理を除く。)
2. 百景選定地や景観づくり活動などの広報
3. 1のための勉強会の開催等
4. その他知事が認める活動

(2) 景観づくりに関連する専門的な団体が実施する広域的な景観づくり活動への補助

1. 街並み景観を活かした花植えや夜間景観の演出等、景観づくりに資する専門教室の開催
2. 景観づくりに関するまち歩きやワークショップ等による実践的な景観づくり教育活動
3. 景観づくりに関する教育活動等の広報
4. 1および2のための勉強会の開催等
5. その他知事が認める活動

補助額等 年20万円／1団体（団体認定の翌年から2年間）

◆百景ビューポイント「百景の丘」の整備

H25～R元年度(7年間)で19箇所を整備。
新たな視点場の創出を目指しています！

「百景の丘」整備箇所

「福井ふるさと百景」の選定地において、
市町が実施するビューポイント整備に対し支援

H25年度 5箇所・・・●

H26年度 6箇所・・・▲

H27年度 4箇所・・・■

H28年度 1箇所・・・◆

H29年度 2箇所・・・▼

H30年度 1箇所・・・○

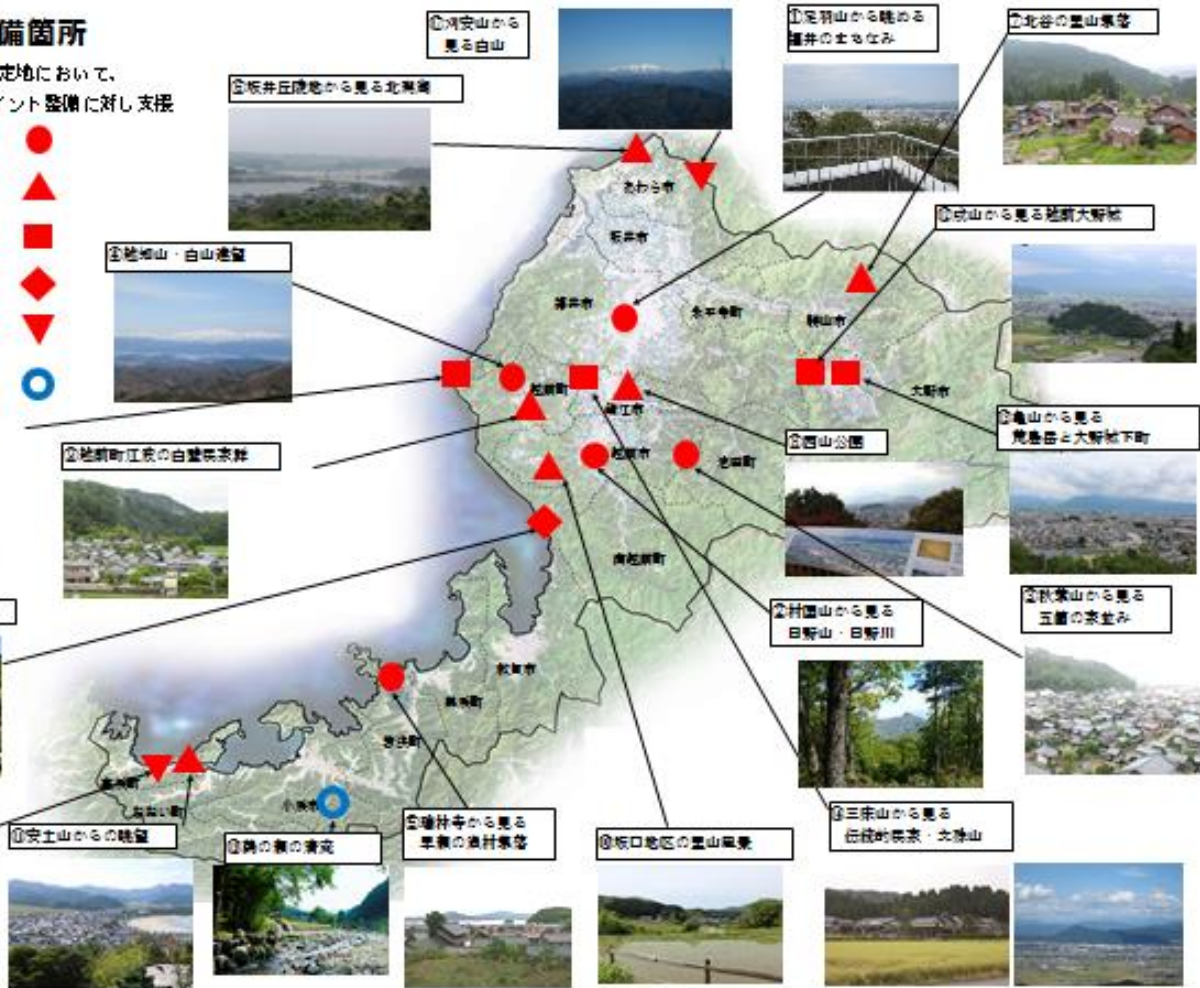
⑮越前岬から見る越前海岸



⑮若菜西洋館から見る河野宮



⑮妙見宮から見る明燈湖



百景ビューポイント「百景の丘」の整備支援

伐木や除草などの整地や説明板の設置など視点場の整備



○眺めを阻害している雑木等を除去



○百景案内看板を設置



○伐木を利用した
ベンチを設置

天空の城越前大野城

1年に10回ほどしか見られない絶景



第65回日本観光ポスターコンクールで
オンライン投票部門1位に！

絶景を求め全国からやってくる写真愛好家

FUKUI
HAPPINESS

福井県

来る人も
住む人も
しあわせ福井

「日本の国土は到る処青山あり」

土地を読んで効果的な視点場を設定し、
少し修景するだけで天下の名所にできる
場所が実はたくさんある。



百景ビューポイント整備を活用し
新たな観光名所が誕生！！



福井ふるさとと百景活動団体の認定

H23～R元年度(9年間)で55団体を認定。

福井ふるさとと百景活動団体

「福井ふるさとと百景」選定地において、景観の保全・活用に積極的に取り組む団体および景観づくりに関する専門的な知識・技術をもって指導、助言を行うことができる団体を、「福井ふるさとと百景活動団体」として認定。

(認定要件)

- 「福井ふるさとと百景」選定地において、景観の保全・活用を実施する集落、自治会、民間非営利組織

(団体に対する支援)

- 百景選定地で行う景観の保全・活用および景観づくり教育の広域的な活動を支援

②NPO法人ふくい路面電車とまちづくりの会



福井市街を走る路面電車

- (36)ふくいヘリテージ協議会(広域団体)
- (37)福井県山岳連盟(広域団体)
- (48)福井県造園協会(広域団体)



<R1年度 認定団体 (●の地区)>

- ①花谷 城山会(永平寺町) ・城山頂上の白山を拝するスポットの雑木伐採など
- ②NPO法人ふくい路面電車とまちづくりの会(福井市) ・ビュースポットの募集・選定、景観MAPの作成など
- ③(一社)熊川プロジェクト(若狭町) ・西山稲荷までの参道整備や整備後の登山イベントなど

23～元年度累計
55団体

【参考】認定団体数の推移 (●の地区)

H23年度認定：6団体	●
H24年度認定：7団体	●
H25年度認定：8団体	●
H26年度認定：10団体	●
H27年度認定：6団体	●
H28年度認定：6団体	●
H29年度認定：5団体	●
H30年度認定：4団体	●
R1年度認定：3団体	●
累計 55団体	●

福井ふるさと百景活動団体の活動支援

FUKUI
HAPPINESS

福井県

来る人も
住む人も
しあわせ福井

福井ふるさと百景の選定地等で、景観の保全・活用に積極的に取り組む団体を「福井ふるさと百景活動団体」として認定。その団体が行う景観づくり活動を支援。

敦賀市：博物館通り景観形成協議会

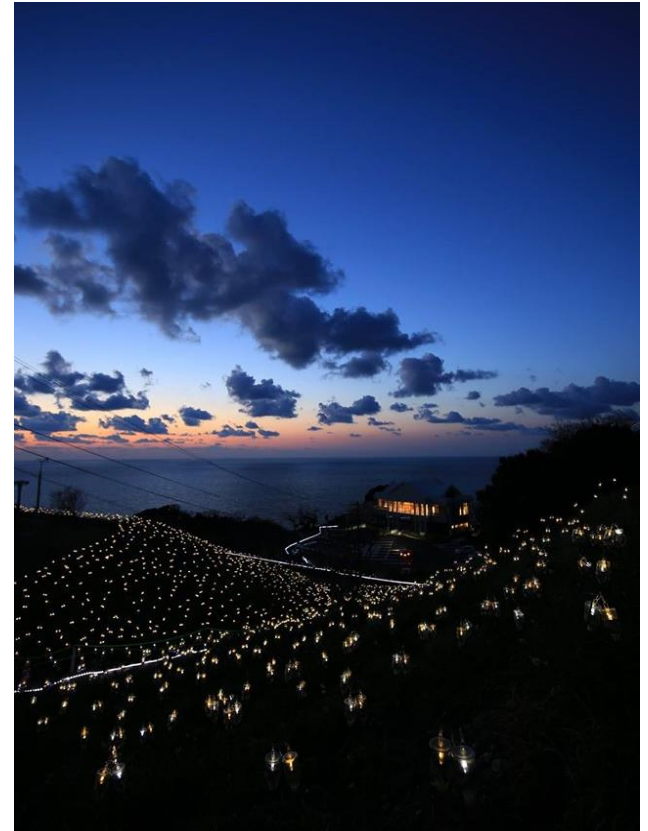


各家庭に吊るし雛を吊るして
統一した町並みを演出



越前町：上岬地区をよくする会

ペットボトルによる夜間景観を演出



福井ふるさと百景活動団体の景観づくり

FUKUI
HAPPINESS

福井県

来る人も
住む人も
しあわせ福井

大野市：花桃回廊実行委員会



約1,600本以上の花桃を植樹



勝原駅は花桃の観光名所



GWには勝原～和泉地区
で満開の花桃を楽しむ
観光客で賑わう

福井ふるさと百景活動団体の景観づくり

FUKUI
HAPPINESS

福井県

来る人も
住む人も
しあわせ福井

小浜市：田烏我袖倶楽部



棚田キャンドルでは、大勢の観光客や
写真愛好家で賑わう



はさがけで昔ながらの景観を創出



鯖のなれずしを製造販売
食の世界遺産に認定！

福井ふるさと百景活動団体の景観づくり

FUKUI
HAPPINESS

福井県

来る人も
住む人も
しあわせ福井

広域団体：ふくいヘリテージ協議会

ヘリテージマネージャー（歴史ある建造物の調査や評価ができ、その保存や活用を行える人）の認定者で構成され、歴史的建造物等の各種文化遺産の保全と活用を推進する団体。



ヘリテージマネージャーにより歴史的建造物を発掘調査を行い、登録文化財になった丹巖洞



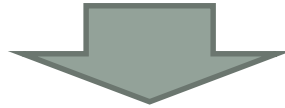
歴史的建造物の調査、所見作成等の研修会



丸岡城の実測調査

福井の伝統的民家とは

福井県内には、地域特有の形態や外観を有する伝統的民家や街並みが存在し、地域性や独自性に富んだ景観が形成されている。所有者の方に、伝統的民家の価値を認識してもらい、誇りをもって住み続け、次の世代に継承する意識を高める



福井県伝統的民家の保存および活用の推進に関する条例 (平成18年4月1日施行)

伝統的民家の保存・活用のための施策

- 伝統的民家に誇りを持ってもらう、ふくい伝統的民家認定制度
 - 1, 278件 認定 (平成31年度末時点)
- 福井らしい集落や街並みを残す、伝統的民家群保存活用推進地区制度
 - 41地区 (平成30年度末時点)
- 伝統的民家を残してもらう、改修等補助制度
 - 新築、外観改修、空き家改修 等
- 伝統的民家を改修する技能者を育成・情報発信
 - ・ 伝統的民家活用推進員の登録
 - ・ 伝統的民家技能者 (大工・左官) の登録

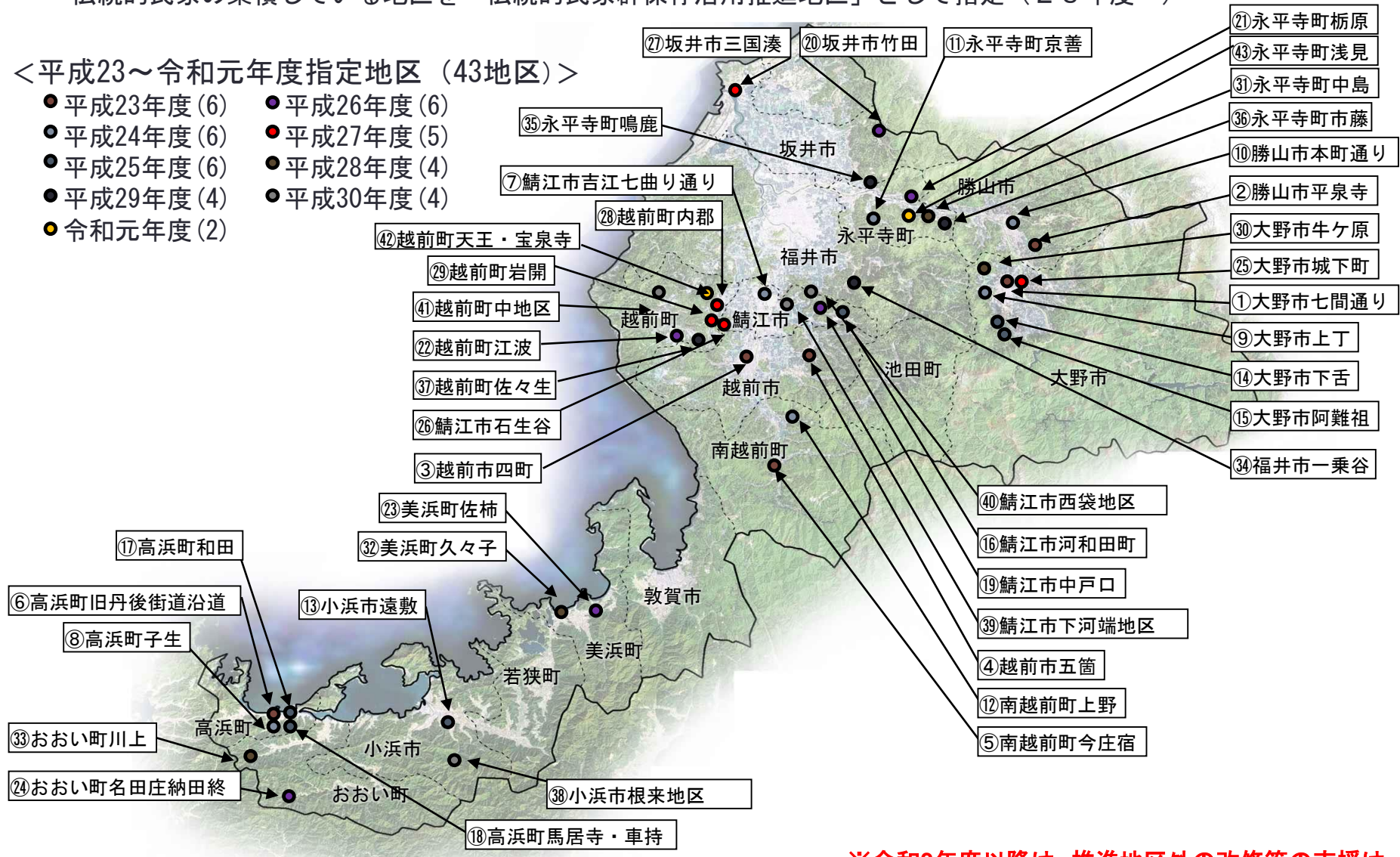


伝統的民家群保存活用推進地区の指定について

伝統的民家の集積している地区を「伝統的民家群保存活用推進地区」として指定（23年度～）

<平成23～令和元年度指定地区（43地区）>

- 平成23年度 (6)
- 平成24年度 (6)
- 平成25年度 (6)
- 平成29年度 (4)
- 令和元年度 (2)
- 平成26年度 (6)
- 平成27年度 (5)
- 平成28年度 (4)
- 平成30年度 (4)



※令和3年度以降は、推進地区外の改修等の支援は廃止されます。

伝統的民家群保存活用推進地区 事例

FUKUI
HAPPINESS

福井県

来る人も
住む人も
しあわせ福井



越前町 江波地区



南越前町 北国街道今庄宿地区



坂井市 三国湊地区



越前市 五箇地区

福井の伝統的民家の保存・活用に関する支援

FUKUI
HAPPINESS
福井県



福井の伝統的民家活用推進事業

補助内容	推進地区内	推進地区外
伝統的民家の改修	最大300万円 対象経費の1/2以内	最大200万円 対象経費の1/3以内
土蔵・門・塀の改修	伝民に付属しなくても可 最大300万円 対象経費の1/2以内	伝民に付属するもの限定 最大200万円 対象経費の1/3以内
伝統的民家の新築	最大160万円	—
一般建造物の修景	最大200万円 対象経費の1/2以内	—
伝統的民家の 空き家改修	最大600万円	—
景観づくり活動	最大20万円/年 指定の翌年度から2年間 対象経費の10/10	—

※ただし、実施する市町で補助率、補助上限金額を別に定めている場合がある。

福井の伝統的民家活用推進事業

FUKUI
HAPPINESS

福井県

来る人も
住む人も
しあわせ福井

○伝統的民家の改修事例



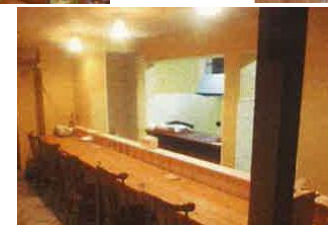
○塀の改修事例



○土蔵の改修事例



○空き家の改修事例



空き家の活用(地域交流施設)

伝統的民家群保存活用推進地区での活動例

FUKUI
HAPPINESS

来る人も
住む人も
しあわせ福井

福井県



伝統的民家を巡るバスツアー



山道の整備と地区を紹介する看板設置



ゴミステーションの板貼り



街並み演出の行燈設置



街づくりワークショップ

FUKUI
HAPPINESS

来る人も
住む人も
しあわせ福井

福井県

「景観づくり団体のつどい」の開催



平成 28年 11月27日(日) 13:00~16:00 (開場 12:30)
参加無料 定員 50名

会場: 旧旅籠若狭屋

南条郡南越前町今庄 75-13 TEL (0778) 45-0360

内容: ふるさと景観を守る地域の活動視察と意見交換

- ・南越前町今庄宿地区の景観づくり活動視察
- ・他の景観づくり団体の活動の紹介と意見交換 等



◆コメンテーター: 進士五十八 東京農業大学名誉教授
1944年 京都市生まれ、幼少期を福井で過ごす。
専門: 景観政策学、環境計画、造園学
【福井県関係】現在: 福井県立大学学長
福井県山里海湖研究所所長
ふるさと福井景観づくり懇談会会長

参加者
募集



申込み方法: FAXまたはE-mailにて、名前・住所・電話番号・所属団体名等を裏面あて先へ
11月11日(金)までにお知らせください。

お問い合わせ: 福井県観光営業部文化振興課 電話: 0776-20-0572

実際に景観づくり活動を行っている場である今庄宿を
まち歩きして、団体同士の情報交換の場を提供

福井ふるさと百景(カメラ女子ツアー)

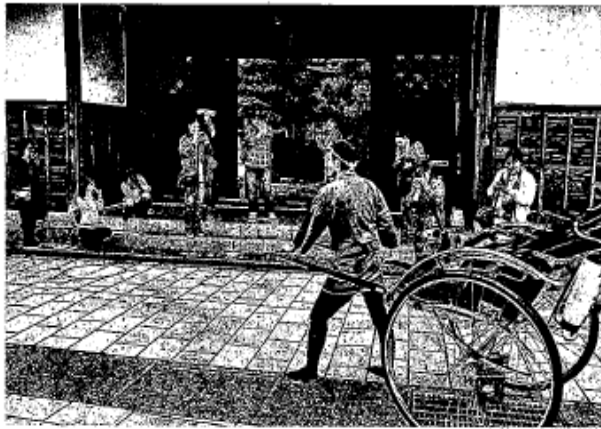
FUKUI
HAPPINESS

来る人も
住む人も
しあわせ福井

福井県

カメラ女子に人気の写真家と一緒に百景巡り！写真撮影のコツを学びながら福井の美しさ、歴史、美味しいを楽しむツアーを開催。カメラ女子による百景の魅力をSNSで発信！

カメラ女子 城下町パチリ



女性カメラ愛好者が集まり、大野の城下町の撮影を楽しむツアーが十一日、大野市街地二帯で開かれた。一眼レフやコンパクトカメラを持った女性たちが、七間通りで

城下町の風景や人力車などの撮影を楽しむ女性たち＝大野市の寺町通りで

大野でツアー 人力車や朝市撮影

の朝市や寺町通りでの人力車などを板写体し、夢中でシャッターを切っていた。
自然や歴史の建造物、伝統的な街並みなど県内の美しい景観を選定している「福井ふるさと百景」を巡って楽しんでおろつと、県と興業光連盟が企画。県内外から十四人が参加し、県内の女性カメラ愛好者でつくる「福井＊カメラ女子の会」の寺下ユンさん(26)が講師を務めた。
参加者は寺下さんと大野の城下町を散策。「風景の撮影は垂直や水平に気を配るなど構図を意識して」などとアドバイスを受けながら、かわいい草花やおしゃれなカフェなどを撮影した。元町の七間通りでは朝市のおぼろやんと会話をしながら新鮮な野菜を写し、鐘町の寺町通りでは人力車運行グループ「越前こぶし組」の人力車などを写真に収めていた。
参加者が撮影した写真は「福井ふるさと百景」のホームページに掲載し、県内観光のPRに役立てる。(藤井雄次)



ツアー最後は、お気に入りの1枚の講評会。カメラ女子が見た百景は、新たな魅力の発見！

福井ふるさとと百景の ホームページ・Facebookをみてください！

FUKUI
HAPPINESS

福井県

来る人も
住む人も
しあわせ福井

いいね！してね♪

福井ふるさとと百景のホームページのスクリーンショット。トップページには「福井ふるさと百景 The 100 Hometown Views of Fukui」という大きなタイトルがあり、美しい風景写真が背景に使われています。ナビゲーションメニューには「トップページ」「百景一覧」「地域別一覧」「ジャンル別一覧」「百景の丘(絶景ポイント)」「写真講座ギャラリー」があります。左側には「新着情報」の欄があり、2020年7月28日、2020年5月18日、2019年8月28日、2019年3月16日の更新情報が掲載されています。右側には「福井ふるさと百景 アーカイブス」「ふるさとの景観を巡ろう！ブログ」「百景活動団体紹介」「ふくいの伝統的民家」「わたしのふるさと百景 写真や感想を投稿してみよう！」などのリンクがあります。下部には「facebook」のボタンと「ふくいふるさとの音風景」のセクションがあります。最下部には「あわら市」「坂井市」「永平寺町」「勝山市」「大野市」「福井市」の地域別写真が並んでいます。

Facebookページのスクリーンショット。ページ名は「福井ふるさとと百景」です。カバー写真には美しい湖と緑豊かな山並みの風景が写っています。プロフィール欄には「福井ふるさと百景 地域団体」と記載されています。右側の統計情報によると、今週の投稿のリーチは1,626、投稿のエンゲージメントは147、ウェブサイトクリックは0、返信率は0/0です。投稿検索欄には「このページの投稿を検索」とあり、検索結果として「返信率50%、返信時間1日以上」「返信時間までの時間を短くして、バッジをオンにしよう」などの投稿が表示されています。また、「いいね! 604件 今週 +9件」や「チェックイン2人 今週 0件件」などの情報も表示されています。下部には「福井ふるさとと百景」の投稿があり、「百景選定地ひとつ、鯖江市西山公園では、5月3, 4, 5日の3日間、さばえつつまつりが開催されます!」と記載されています。右側のナビゲーションメニューには「今週」「1,626 投稿のリーチ」「147 投稿のエンゲージメント」「0 ウェブサイトクリック」「0/0 返信率」が表示されています。

観光立県を目指して

課題 これまでの景観形成は市町単位で実施

広域に渡る特徴的な景観が、市町単位で切り取られることで、一体的な景観としての価値や特徴が分かりにくい。

景観資源を
観光資源へ
と磨き上げ

地域の特徴
「福井らしさ」
の際立ち

ふるさと福井の
発信力強化

点をつなぎ線・面
での景観形成



ふるさと景観を活かした
観光まちづくり

「福井ふるさとと広域景観」の形成

福井らしい特徴を持ち、福井のふるさとの象徴として強く発信できる
市町を越えた広域的な景観の形成

福井ふるさとと広域景観形成ガイドライン

H28年度「福井ふるさとと広域景観ガイドライン」を策定
福井県全体を強く印象付け、ふるさと福井の多様な特色をアピールできる
広域景観の形成を誘導するプロセスを示したもの

ガイドラインの内容

◆複数の市町が関わる「福井ふるさとと広域景観軸」を設定

自然や歴史などの共通性を持つ景観資源をストーリーでつないだ福井を強く印象付ける市町を越えた広域的な景観であり、修景整備等の政策を重点的に実施する区域を設定

◆各広域景観軸で景観形成の目標や方針等を示し広域景観形成を誘導

県・市町・民間団体等が連携し、ガイドラインをもとに各広域景観軸の特性を活かした新たな施策について検討し、各主体の役割の中で広域景観形成を実践

福井ふるさとと広域景観軸の設定

北陸新幹線沿線景観軸

(あわら市、坂井市、福井市、鯖江市、
越前市、南越前町、敦賀市)

旧北陸道景観軸

(あわら市、坂井市、福井市、鯖江市、
越前市、南越前町、敦賀市)

越前海岸景観軸

(福井市、越前町、南越前町)

ふるさと福井の多様な特色を
6つの景観軸で設定

九頭竜文化景観軸

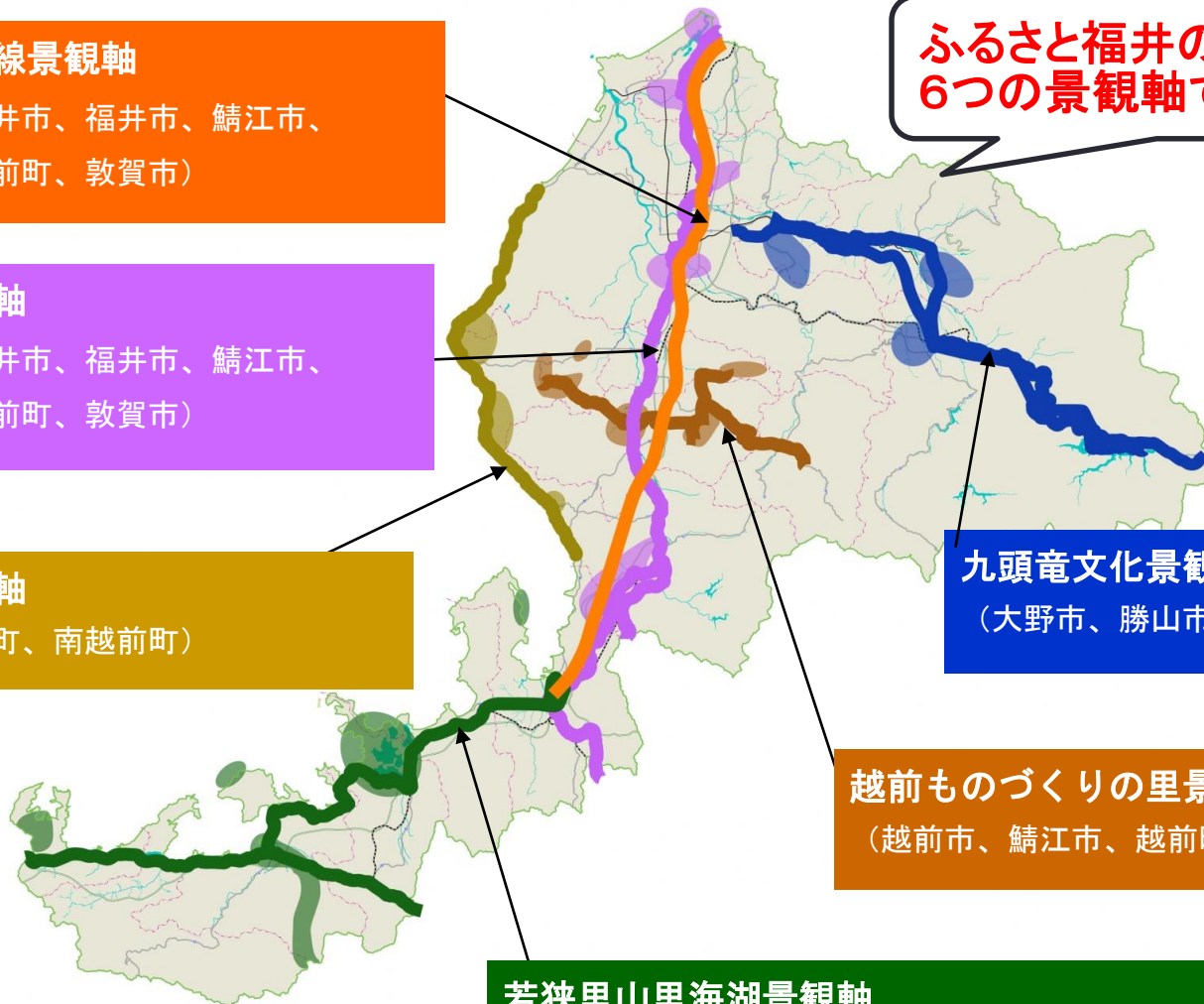
(大野市、勝山市、永平寺町)

越前ものづくりの里景観軸

(越前市、鯖江市、越前町、池田町)

若狭里山里海湖景観軸

(敦賀市、美浜町、若狭町、小浜市、おおい町、高浜町)



福井ふるさと広域景観の形成

◆広域景観形成の目標

**「人と自然・歴史・文化が織りなす、
ふるさと福井の美しい景観」の形成**

◆施策の柱

①魅力ある景観の保全・活用

「ふるさと広域景観」を保全するとともに、観光資源として活用できるように、多様な視点を持って、より魅力的な景観形成を図る。

②すぐれた景観の次世代への継承

景観を活かしたまちづくり活動等の担い手を支援して持続可能な景観づくりを推進する。

③多様で豊かな景観の発信

歴史等の景観の背景を掘り下げ、それらを広域景観軸ごとに共通のストーリーでつなぎ、景観資源と関連する文化、技、食等を県内外に発信する。

北陸新幹線沿線景観軸

(あわら市、坂井市、福井市、鯖江市、越前市、南越前町、敦賀市)

ふくいを滑走！新幹線 ～みのりの大地が織り成すパノラマビュー～

■ 景観資源

・福井平野



・山並み



・足羽川・足羽山



■ メインテーマ

車窓から眺めるふるさと景観の向上

■ 重点ポイント

① 車窓から眺めるふるさと景観の向上

- ・ 特によい眺望ポイントを調査・選定し遮音壁の透明化区間を要望
- ・ ランドマークとなる景観資源の周辺を修景

② 新たな景観を創出し観光活用

新幹線が滑走する新たな景観を楽しめる見晴台を整備

北陸新幹線沿線景観軸（施策例）

（あわら市、坂井市、福井市、鯖江市、越前市、南越前町、敦賀市）

ふくいを滑走！新幹線 ～みのりの大地が織り成すパノラマビュー～



■ 景観施策例

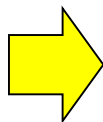
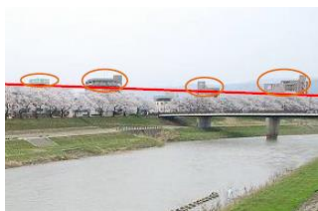
遮音壁の透明化区間を要望



車窓から見える景観



車窓から見える景観を保全



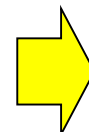
屋外広告物の撤去・改修を支援

新幹線が滑走する景観を 楽しめる見晴台を整備

呉羽山公園展望台
からの眺望景観



ランドマークとなる景観資源の周辺を修景



はさがけ等による育景



坂井市高椋地区



たんぼアートで地域の歴史等を発信

旧北陸道景観軸

(あわら市、坂井市、福井市、鯖江市、越前市、南越前町、敦賀市)

歴史ロマン漂う旧北陸道 ～蓮如上人が三百年間歩き続ける街道～



■ 景観資源

・宿場町

・蓮如上人御影道中



・切通し

・一里塚



・まつり

・鉄道遺産群



■ メインテーマ

歩いてみたくなる街道へ回遊性の向上

■ 重点ポイント

① 往時を思い起こさせる景観を復興

街道の名残りを守り伝える 古民家を壊さず活用

② 歴史的な景観資源を観光に活用

旧街道の景観を再発見、情報発信

③ 景観を後世に伝える人材を育成

地区や民間団体による景観保全活動を拡充



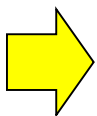
旧北陸道景観軸（施策例）

（あわら市、坂井市、福井市、鯖江市、越前市、南越前町、敦賀市）
 歴史ロマン漂う旧北陸道 ～蓮如上人が三百年間歩き続ける街道～

■ 景観施策例

古民家を壊さず活用

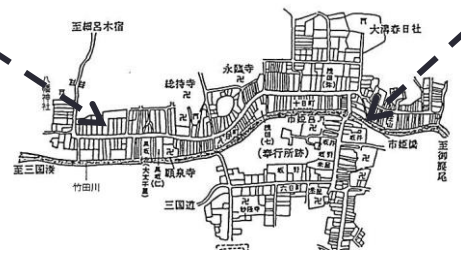
地区や民間団体による景観保全活動を拡充



例) 空き家をいっつく処として改修



道路空間の整備



昔の町割りを調べ修景



常夜灯の設置

旧北陸道の景観を再発見・情報発信



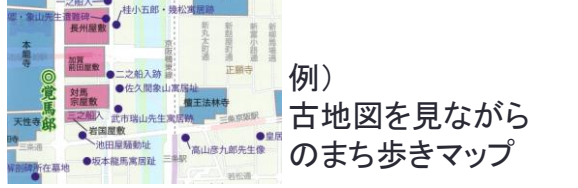
例) 街道ウォーキングマップ

街道の名残りを
守り伝える



語り部育成講座

観光客向け
歴史講座の開催



例) 古地図を見ながら
のまち歩きマップ



松並木の整備



一里塚の復活



モデルコースを設定し、
広域で連携した
イベントの開催

越前海岸景観軸

(福井市、越前町、南越前町)

馥郁たる香り漂う越前海岸 ～日本海からの極上の贈り物～



■ 景観資源

・海との暮らし



・自然



・歴史

■ メインテーマ

四季折々に美しい景観再発見・保全・情報発信

■ 重点ポイント

① 重要文化的景観の選定を目指す

福井初、全国初となる花をメインとした選定を目指す

② 魅力ある景観資源を観光に活用

まだよく知られていない景観資源を再発見、情報発信

③ 自然と生活・生業が一体となった景観を保全

地区や民間団体による景観保全活動を拡充、
景観阻害要因を改善

越前海岸景観軸（施策例）

（福井市、越前町、南越前町）

馥郁たる香り漂う越前海岸 ～日本海からの極上の贈り物～

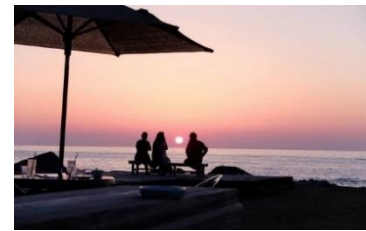


■ 景観施策例

水仙畑～重要文化的景観の選定を目指して～



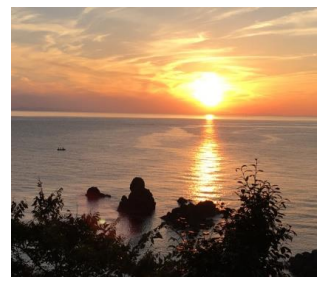
ボランティア等の若い力で水仙畑を保全



絶景と食が楽しめるカフェ

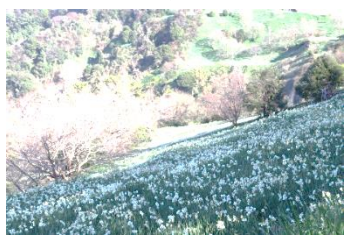


厨の城山橋からの眺望



右近家西洋館からの夕陽

新たな眺望景観を発掘・発信



増える耕作放棄地を水仙畑に再生



水仙畑の作業体験 + 絶景 + 食のセット



四季を通じたツアーの実施

景観資源を観光活用



ライトアップイベント



景観阻害要因の改善



R305号沿いの看板を撤去



園路の整備



ビュースポットの整備

九頭竜文化景観軸

(大野市、勝山市、永平寺町)

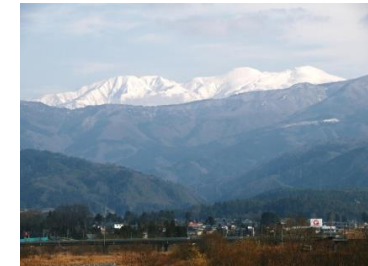
銀鱗はねる清流大河と信仰の山々 ～水清き山紫水明の里～



■ 景観資源

・信仰

・眺望



・歴史・文化



・自然



■ メインテーマ

神仏の領域へいざなう癒しの景観の
保全・観光活用

■ 重点ポイント

① 永平寺・白山平泉寺などの精神文化を育んだ
歴史的風土を保全・継承・発信

- ・ 寺社風景や伝統的な町並み、湧水を守り、観光に活用
- ・ 美しい山河の眺望を確保。花木や草花を増やし情報発信

② 新たな魅力ある地域景観を創造

恐竜博物館や大学など新たなランドマークを活かした
個性豊かな景観を創出

九頭竜文化景観軸（施策例）

（大野市、勝山市、永平寺町）

銀鱗はねる清流大河と信仰の山々 ～水清き山紫水明の里～

FUKUI
HAPPINESS

福井県

来る人も
住む人も
しあわせ福井

■ 景観施策例

伝統的な町並みの魅力を創出・発信



夜間景観の演出等による魅力創出



泰澄大師ゆかりの寺社等での秘仏公開とそれをテーマにしたツアー実施

植栽による育景・発信



花桃の植栽活動を拡充し、GW時期の観光誘客



勝原スキー場跡地に
新たな桜の名所づくり

新たなランドマークを活かした景観を創出



勝山恐竜橋



恐竜博物館

越前ものづくりの里景観軸

(越前市、鯖江市、越前町、池田町)

歴史と伝統が織り成すものづくりの里 ～今に伝える伝統の技と美～



■ 景観資源

・伝統工芸品



・産地の町並み



■ メインテーマ

今に伝わる伝統的な町並みの価値を見出し
次世代へ継承

■ 重点ポイント

① 伝統工芸を支える人々の営みとともに育まれた
景観を保全・修景

まち歩きが楽しめる景観づくりを行政と地域が共働で推進

② 伝統的民家が連担する集落景観を保全

地区や民間団体による景観保全活動を拡充

③ 歴史・文化が生活に溶け込んだ景観資源を発掘し
観光に活用

伝統工芸や伝統芸能魅力と合わせて情報発信

・歴史・文化



・伝統的民家集落



越前ものづくり池田町くりの里景観軸（施策例）

FUKUI
HAPPINESS

福井県

来る人も
住む人も
しあわせ福井

（越前市、鯖江市、越前町、）

歴史と伝統が織り成すものづくりの里 ～今に伝える伝統の技と美～

■ 景観施策例

まち歩きが楽しめる景観づくり



統一アイテムを活用して町並みを魅力アップ



道路を石畳風に美装化



伝統的民家の修景支援



伝統的民家の集落を巡る
モデルコースを設定



伝統的民家を学ぶ
ワークショップの開催

空き家を観光拠点施設に改修



ものづくり体験施設やカフェに改修

伝統的民家が集積する
家並みの視点場整備・発信



若狭里山里海湖景観軸

(敦賀市、美浜町、若狭町、小浜市、おおい町、高浜町)

都との往来文化が息づく若狭里山里海湖 ～千年の歴史大河 風光明媚な天与の地～

■ 景観資源

・歴史・信仰



・伝統・文化



・里山里海湖



■ メインテーマ

いにしへの文化の香が匂う
まち(里)づくりの推進

■ 重点ポイント

①精神文化が息づく景観資源を関西・中京圏に向け
強力に発信

古刹や街道景観を守り、観光に活用

②里山里海湖で育まれてきた文化的景観を保全・修景

景観資源の保全・修景とともに情報発信

③鯖街道など歴史的景観を後世に継承

民間団体等の景観保全活動を支援、人材育成

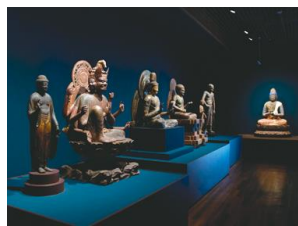
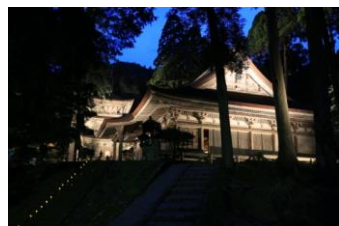
若狭里山里海湖景観軸（施策例）

（敦賀市、美浜町、若狭町、小浜市、おおい町、高浜町）

都との往来文化が息づく若狭里山里海湖 ～千年の歴史大河 風光明媚な天与の地～

■ 景観施策例

古刹や街道景観を守り観光に活用



寺社の参道等を植樹やライトアップ等により修景・発信



「往来文化遺産群」として発信
回遊性を持たせたモデルコースを設定

地区や民間団体等による景観の保全・修景



伝統文化に育まれた景観資源を学び 次世代へ継承する人材を育成



まちづくり拠点施設で子供たちに伝統食の継承



語り部育成講座



伝統芸能の伝承活動を支援

新たな眺望景観を発掘・発信



鯖街道（針畑峠）

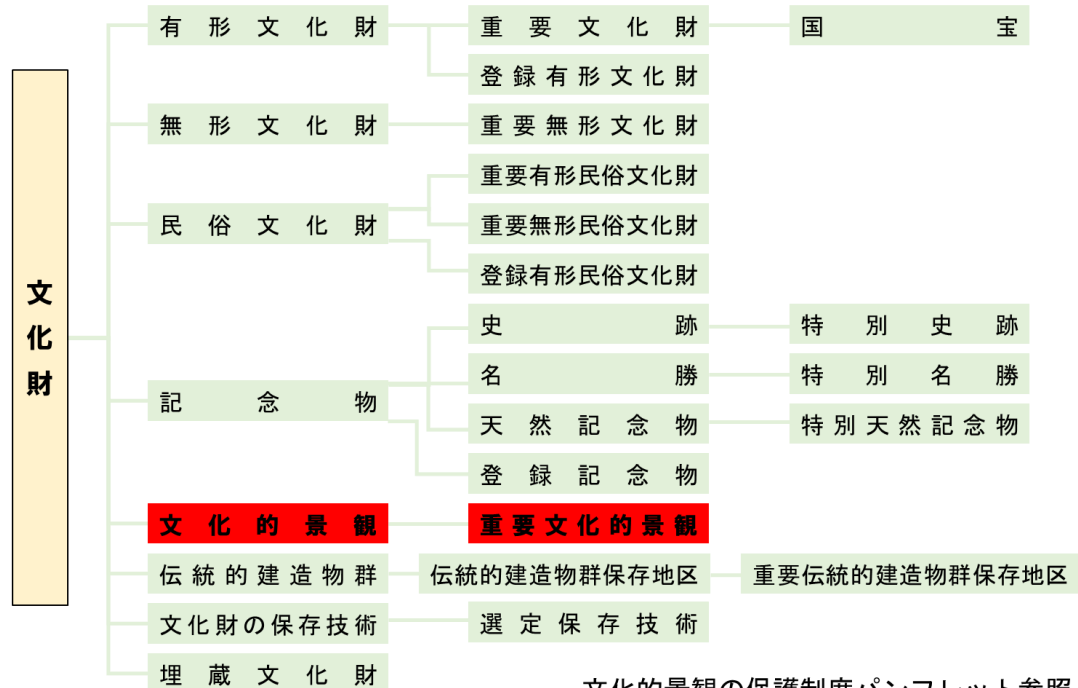


小浜湾（田鳥）

福井県の広域景観に関する最近の取組み ～重要文化的景観の選定に向けて～

福井市、越前町、南越前町に存在する越前海岸の水仙畑について、令和2年度の重要文化的景観の選定申し出を目指し、県と3市町が協力して取り組んでいる。

文化的景観とは、「地域における人々の生活又は生業及び当該地域の風土により形成された景観地で我が国民の生活又は生業の理解のため欠くことのできないもの」（文化財保護法第2条第1項第5号）である。



福井県の広域景観に関する最近の取組み ～「越前海岸の水仙畑の文化的景観」重要文化的景観の選定に向けて～



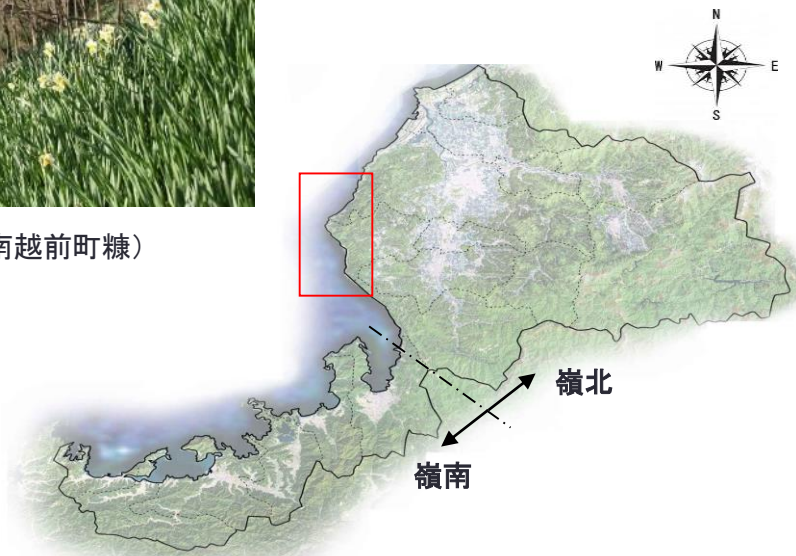
下岬地区（福井市居倉町）



上岬地区（越前町梨子ヶ平）



糠地区（南越前町糠）



FUKUI
HAPPINESS

福井県

来る人も
住む人も
しあわせ福井



ご清聴ありがとうございました。